



満開の桜の下、登校する中学生



風に舞う桜の花びら ～花吹雪～

Camera report

桜前線

足早に駆け抜ける



散り落ちた花びらを集めて「エイッ」と一投げ



— 咲き誇る桜 —



市役所展望ロビーから身乗り出して桜を眺める



満開の桜を見ながらの遠足、楽しいね!



官庁街通りに一層の華を添えた「さくらになり帯」の皆さん



さくら案内所では駒桜ちゃん、ウマジンが大活躍!



桜きれいだね!

躍動

— 心湧き立つ春 —

4月26・27日は、官庁街通り周辺で「桜流鏝馬」^{さくらやぶさめ}、「Street The Party Vol.3 in 桜の広場」や「Yosakoi元気まつり2014 in 桜の広場」などのイベントが行われました。

好天に恵まれた両日も多くの人々が繰り出し、勇ましい女性騎士の姿や元気あふれる踊りなどを楽しみました。



春まつりの様子は市ホームページ「十和田市写真館」で公開しています。

十和田市写真館

検索

記録的な大雪に見舞われた今年の冬。春を待ちわびる人々の思いが届いたのか、4月に入ると気温がグングンと上昇。桜前線もスピードを上げて北上して来ました。4月22日、市役所前の「十和田市開花宣言の標準木」の開花が確認され、昨年より6日早い開花宣言となりました。宣言後も5月上旬並みのポカポカ陽気が続き、官庁街通りの桜は一斉に花が咲き、25日には早くも満開となりました。週末には見事に咲き誇る桜を一目見ようと多くの観光客が訪れ、満開の桜の下、官庁街通りや中央公園緑地などでは家族で写真を撮ったり、子どもが元気一杯に駆け回ったりしていました。

その後も桜前線は、スピードを緩めることなく足早に北上。引き続き好天に桜も疲れ果てたのか、5月を待たずに散り始める様子が見られ、ゴールデンウィークには葉桜となりました。

4月20日から5月5日まで行われた「十和田市春まつり」は、期間中、天候に恵まれたこともあり、終始、賑わいを見せ、前年比7%増の13万9千人の人出となりました。

暖かな気候が続き、桜が一斉に開花